消防年報

平成28年版



沖永良部与論地区広域事務組合消防本部 平成29年7月刊行

この消防年報は、沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の現勢と平成28 年中における消防業務に関する諸般の事項を収録し将来の参考に資すると共 に、消防事情を広く紹介し、理解と協力を得るために編集したものです。

なお、この年報資料は原則として暦年をもってあらわし、予算に関係ある 事項については、会計年度で作成し、それ以外のものについては当該表にそ れぞれ記載した年月日現在をもって表します。

平成29年7月

沖永良部与論地区広域事務組合消防本部

Ι	総括	
1	沖永良部与論地区広域	₫事務組合消防本部の位置と地勢・・・・・・・・・・・・・・・1
2		$f x \cdots \cdots x 1$
3		5組合設立の経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
4		5組合の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
5	沖永良部与論地区広域	域事務組合の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
П	総務	
1		成事務組合消防本部機構図・・・・・・・・・・・・・・・・16
2	沖永良部与論地区広域	战事務組合消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・17
3		20
4		23
5		: 年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
6		問べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
7	消防職員の消防学校等	章教養実施状況·······25
Ш	予 防	
1		女····································
2		女····································
3		女····································
4		27
5		27
6		27
7		E一覧表······28
8	防火対象物現況及び予	予防査察実施件数・・・・・・・・・・・・・・・・・29
9		•••••••
10		事務処理状況・・・・・・・・・・・・31
11		女······ 31
12		氦 所数······31
13		等の数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
14		午認可事務処理状況······32
15		Z入検査状況······33
16	6 沖永良部与論地区危险	検物安全協会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 3
17	7 防火委員会の組織・・・	•••••••••••••••••
1.0) はルカラブは出出知.	

IV	警防	
1	消防救急デジタバ	/無線システム系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
2		2 ······36
3	消防車両状況・・・	37
4	年別緊急電話等受	建理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
5		39
6		239
7	気象状況・・・・・・	••••••40
V	救 急	
1		2 ······41
2		9.出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
3		景件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
4		· 3. 3. 4. 3. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.
5	時間帯別救急出場	景件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
6	時間帯別救急搬送	长人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
7		\(\cdot \c
8		.負45
9	救助出動件数・・・	46
10		ά······ 47

I 総 括



1 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の位置と地勢

本地区は、鹿児島市から南南西537kmの洋上に浮かぶ沖永良部島と、さらに46km南南西にある与論島の2つの島からなっており、奄美群島内でも沖縄に近い位置にあり、琉球文化との接点地として民俗、習慣、芸能などが多く残されている。

両島とも比較的平坦地が多く耕地に恵まれており、主な産業は農業と観光である。温暖な気候に恵まれ四季を通じハイビスカスやブーゲンビリアなどの熱帯、亜熱帯の花々が咲き花卉類などの栽培が盛んに行われている。島の周辺は、1年を通してダイビングができるため、多くのダイバーが訪れている。近年では、春のギンガメアジトルネード、冬にはザトウクジラなどダイビングスポットとしても注目されている。また、鍾乳洞が有名で沖永良部島の地下には大小さまざまな鍾乳洞があり、その鍾乳洞を探検するケイビングツアーはとても人気となっている。

40km以上も離れた沖永良部島と与論島は以前から生活形態や方言が類似しており、両島民の交流も多い。近年、壮年団、婦人会、老人クラブ、青少年団のスポーツクラブ活動等の交流も多く、両島民はいたってその親交が深い。

2 面積及び人口と世帯数

区分	和泊町	知名町	与論町	合 計
面積(k㎡)	40. 5	53. 3	20. 5	114. 3
平成27年国勢調査 世帯数(戸)	2, 909	2, 692	2, 056	7, 657
平成27年国勢調査 人口(人)	6, 783	6, 213	5, 186	18, 182
平成29年4月1日 住民基本台帳世帯数(戸)	3, 288	3, 072	2, 548	8, 908
平成29年4月1日 住民基本台帳人口(人)	6, 650	6, 092	5, 269	18, 011





沖永良部消防署 〒891-9201 鹿児島県大島郡知名町余多1319 TEL 0997-93-0119



与論分遣所 〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花1190 TEL 0997-97-0119

3 沖永良部与論地区消防組合設立の経緯

年月 概 要

昭和56年

- 2 地区内町議会総務委員の主要活動として決定 郡内総務課長会、消防主任先進地視察
- 4 地区内の消防主任、消防団長と広域消防組合について検討協議
- 5 地区内議会協議会で組合設立について検討
- 6 和泊・知名両議会において、一般質問で組合設立についての考えを質す
- 11 長崎県壱岐、対馬の広域消防行政調査 地区内各消防団幹部会において広域消防について説明

昭和57年

- 1 地区内総務課長、財務担当による組合設立関係についての財政的検討
- 4 県消防協会総会の際、地区内消防団長と消防主任の協議会を開き、設立について了承を得る。
- 5 沖永良部地区広域消防推進協議会発足、事務局を和泊町に設置 沖永良部地区広域消防推進協議会において消防団長等を参与に委託
- 6 沖永良部地区広域消防推進協議会において組合規約、覚書、協議書の検討及び覚書協議書の交換
- 7 奄美群島広域市町村圏協議会において、沖永良部地区広域消防組合設立決定 大島郡消防団員研修会及び操法大会時に合意、設立決定
- 8 関係町の町長、総務課長、県消防防災課長をたずね広域消防設立について、 意志決定を伝え、指導協力を要請
- 9 各町議会協議会において組合設立について現況を説明 沖縄県久米島消防組合視察
- 10 「政令指定希望調査票」を作成し、県のヒアリングをうける。 組合規約、事業計画、組合財政について検討し、12月議会に一部事務組合設 立について提案の準備

当初計画の職員25名を27名にするよう県から指導をうける。

- 11 政令指定をうけるため、消防庁のヒアリングをうける。 国のヒアリングの結果、職員27名を28名に訂正し再提出の指示をうける。
- 12 関係町議会12月定例会において組合設立について決議、組合議員も選出する。

昭和58年

- 1 推進協議会において、事業計画、財政計画、職員採用要領決定 組合規約の規定により関係町の町長で管理者を互選する。和泊町長が管理者 に決定(ただし県知事の許可後)
- 2 組合設立について 2月3日付で知事許可をうける。許可と同時に組合規約により、管理者等が決定

管理者 和泊町長 武田 恵喜光副管理者 知名町長 日吉 得藏副管理者 与論町長 山 市郎収入役 和泊町収入役 桂 忠博

4 沖永良部与論地区消防組合の沿革

年月日 概 要

昭和58年

- 2.7 組合議会第1回臨時議会(和泊町議会議事堂)
- 25.26 消防職員採用試験実施(応募者124名)
- 3.9 消防本部(署) 庁舎建設用地地質調査
- 4.2 初代消防長 辻 三郎 就任 初代消防署長 村田 辰哲 就任 初代総務課長 松下 元文 就任
 - 4 消防職員26名に辞令交付(和泊、知名両町役場出向3名、新採用23名)
 - 6 県消防学校初任科 (第34期) ~23名入校
 - 24 消防本部 (署) 与論分遣所庁舎の建設着工
 - 30 消防指揮広報車購入 (ニッサンスカイライン) 本署に配置
- 8.29 日本消防協会から救急車(2 B型)の寄贈、本署に配置
- 9.1 初代分遣所長 平田 宗孝 就任
- 9.6 消防指揮広報車購入 (ニッサンブルーバード) 分遣所へ配置
 - 15 消防本部(署)、与論分遣所庁舎竣工
 - 20 救急指令装置、消防無線、電話交換機工事完成 救急車(2B型ニッサンキャラバン)購入、分遣所に配置
 - 21 消防自動車(水-1 A型日野) 2 台購入(本署1台、分遣所1台配置)
- 10.1 消防業務開始、庁舎開庁式(消防本部)
 - 2 与論分遣所庁舎開庁式
- 11.17 九州電波管理局による無線局検査
- 12.16 風向、風速、雨量計等観測器設置(消防本部、分遣所)

昭和59年

- 2.6 防火管理者資格取得講習会(与論中央公民館)
 - 8 防火管理者資格取得講習会(和泊町研修センター)
 - 10 救急車(2 B型ニッサンキャラバン)1台購入本署に配置
 - 16 急患のヘリコプターによる搬送依頼のため沖縄自衛隊他関係機関訪問
- 3.21 査察車(ダイハツミラ) 1台購入、本署に配置
- 5.9~12組合議会、組合運営について先進地視察(熊本県菊池郡)
 - 7.1 消防本部、分遣所冷房設備完成
 - 16 ロープ渡過訓練用ネット工事完成
- 8.5・6 防火管理者資格取得講習会(本署・受講者66名)
 - 23・24 防火管理者資格取得講習会 (分遣所・受講者58名)
 - 24 福山医院福山医師による救急講習会(本署)
 - 26 消防ポンプ自動車 (BD-1型ニッサンサファリーウインチ3.5トン付き) 1 台購入本署に配置
 - 10.1 業務開始1周年式典(消防本部、分遣所)
 - 10~12 久米島消防組合視察(6名)

昭和60年

- 1.6 消防団出初式(和泊町、知名町、与論町)署員参加
- 13・14 久米島消防組合職員一行視察の為来署
- 3.31 初代総務課長 松下 元文 退任
- 4.1 管理者等交替(任期2年)

管 理 者 知名町長 日吉 得藏 副管理者 和泊町長 武田 恵喜光 副管理者 与論町長 川畑 浩一 収 入 役 知名町収入役 東 恵二美

2代総務課長 中田 善勲 就任

辞令交付式(新採用3名、出向職員2名)、消防定数31名(分遣所9名)

- 18 春季鹿児島県消防署長会開催(消防本部)
- 6.3 副管理者 武田 惠喜光 (和泊町長) 退任
- 7.15 副管理者 泉 貞吉(和泊町長)就任
- 8.1 危険物安全協会設立、防火委員会設置
 - 8 与論分遣所擁壁工事完成
- 9.9 朝戸医院朝戸医師による救急講習会(本署)
 - 25 与論町立診療所松尾医師による救急講習会(分遣所)
- 26・27 防火管理者資格取得講習会(本署・受講者17名)
- 10.26 沖永良部守る会第1回スポーツ大会(警察署、自衛隊、消防署)
- 28・29 防火管理者資格取得講習会(分遣所・受講者22名)
- 12.5 消防本部訓練場及び照明施設完成

昭和61年

- 1.6 消防出初式協力(3町消防団)
- 2.3 沖縄県消防行政視察(久米島、自衛隊、県立中部病院)
 - 22 宮崎県西都市郡議会議長会一行視察のため来庁(6名)
- 3.4 久米島消防組合議会議員団視察のため来庁
 - 28 鹿児島県消防防災課長来庁
- 4.1 2代消防長 村田 辰哲 就任2代消防署長 東 忠文 就任(和泊町役場)4週5休制実施
 - 10 分遣所訓練場表層工事完成
- 5.25 消防本部立体訓練施設取付工事完成
- 7.1 職員新採用1名、職員定数32名
- 9.7 土持内科土持医師による救急講習会(本署)
 - 22 分遣所敷地整備工事完成
- 10.1 業務開始3周年記念式典(消防本部、分遣所で実施)
 - 16 熊毛地区消防組合設立準備委員会一行来庁(分遣所)

昭和62年

- 1.16 熊本県上球磨消防組合正副組合長来庁
- 4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者和泊町長泉貞吉副管理者知名町長日吉 得藏副管理者与論町長福 富雄収入役和泊町収入役桂 忠博

- 8.30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
- 9.9 本部医院本部医師による救急講習会(本署) 与論町立診療所松尾医師による救急講習会(分遣所)
- 12. 8 消防設備講習開催(本署)
 - 10 " (分遣所)
 - 19 沖永良部守る会第3回親善スポーツ大会(警察署、自衛隊、消防署)

昭和63年

- 3.31 2代総務課長 中田 善勲 退任
- 4.1 3代総務課長 橋口 健誠 就任
- 7.1 4週6休制試行
- 8.16 収入役 桂 忠博(和泊町収入役)退任
- 9.9 収入役 山下 忠弘(和泊町収入役)就任
 - 11 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)
- 10.1 業務開始5周年記念式典(消防本部、分遣所)
- 22.23 防火管理者資格取得講習会(本署)

平成元年

- 3.31 2代消防長 村田 辰哲 退任 2代消防署長 東 忠文 退任 3代総務課長 橋口 健誠 退任
- 4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 知名町長 日吉 得藏副管理者 和泊町長 泉 貞吉 副管理者 与論町長 福 富雄 収 入 役 知名町収入役 東 恵二美

- 3代消防長 東 忠文 就任
- 3代消防署長 泉 内村 就任(知名町役場)
- 4代総務課長 伊井 清勝 就任
- 9.14 大蔵医院大蔵医師による救急講習会(本署)
 - 16 与論町立診療所古川医師による救急講習会(分遣所)
 - 26 議会行政視察研修(福岡県南消防組合)
 - 30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(知名町)
- 10.1 あなたの応急手当冊子刊行(管内全世帯配布)
- 16.17 秋季鹿児島県消防署長会総会開催(与論町)
- 12. 5 与論町消防団車庫 与論分遣所敷地内完成61㎡

平成2年

- 1.6 3 町消防団出初式協力
 - 平成元年大島支部定例表彰勤続章(15年) 平田 宗孝、福留 智喜 受章
- 1.30~2.2 先進地視察長崎県長崎市(4名)
 - 4.1 職員新規採用1名 職員定数33名
 - 8.10 防災資機材交付式(知名町婦人防火クラブ)
 - 9.6 与論町立診療所古川医師による救急講習会(分遣所)
 - 10 与論分遣所庁舎庭舗装工事完成(1,350m²)
 - 22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)

平成3年

- 3.31 出向職員1人組織町(和泊町)へ
- 4.1 職員新規採用1人 職員定数33人 管理者等交替(任期2年)

管理者 和泊町長 泉 貞吉副管理者 知名町長 日吉 得藏副管理者 与論町長 福 富雄収入役 和泊町収入役 山下 忠弘

- 9.9 与論町立診療所杉岡医師による救急講習会(分遣所)
 - 11 組合議会行政視察(指宿市、国分市)
 - 14 朝戸医院朝戸医師による救急講習会(本署)
 - 16 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
- 10.17 日本防火協会より住吉幼年消防クラブへ鼓笛セット受領(宮崎市)

平成4年

- 3.31 3代消防署長 泉 内村 退任 4代総務課長 伊井 清勝 退任 出向職員1名組織町(知名町)へ
- 4.1 5 代総務課長 泉 内村 就任 職員新規採用1名 消防職員の受入れに関する協定書締結
- 10.28 防火管理者資格取得講習会(本署)

平成5年

- 1.1 完全週休2日制導入への試行
- 1.30~2.3 議会行政視察(福岡県八女地区消防組合)
 - 4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者知名町長日吉得藏副管理者和泊町長泉貞吉副管理者与論町長平田敏秀収入役知名町収入役東恵二美

職員新規採用(3人)職員定数36人

- 9.16 和泊町、知名町新入消防団員研修(本署)
 - 30 消防広報車(日本防火協会寄贈)本署に配置

- 10.17 業務開始 10周年記念式典(消防本部)
 - 30 " (分遣所)
- 11.15~17 防火管理者資格取得講習会(分遣所)
 - 18 自治体消防45周年記念大会

平成6年

- 3.31 3 代消防長 東 忠文 退任 5 代総務課長 泉 内村 退任
- 4.1 4代消防長 中瀬 勝彦 就任(署長兼務)
 - 6 代総務課長 山下 堅四郎 就任
- 5.19~21 議会行政視察(福岡県春日大野城消防組合)
 - 7.18 消防総合計画策定委員会(総合計画策定検討会)発足
 - 8.24 救急車(日本消防協会寄贈)本署に配置
- 9.19·20 和泊町、知名町消防新入団員研修(消防本部)
 - 22 鼓笛セット 日本消防協会から和泊幼稚園に寄贈(和歌山市)
 - 10.1 4代消防署長 藤井 良光 就任
 - 6·7 九州電気通信監理局定期検査(本署·分遣所)
 - 12.10 第1回消防防災音の祭典(知名町民体育館)

平成7年

- 1.20 救助工作車購入、本署に配置
- 4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 和泊町長 泉 貞吉副管理者 知名町長 日吉 得藏副管理者 与論町長 平田 敏秀収入役 和泊町収入役 松下 元文

- 20.21 県下消防本部署長会(和泊町)
- 5.25 県総合防災訓練参加4名(名瀬市)
- 7.3・4 救急救命士 山崎 修氏による救命講習(本署、分遣所)
 - 14 消防総合計画審查会(消防本部)
- 8.29·30 防火管理者資格取得講習会 35名受講(本署)
 - 10.12 消防総合計画臨時議会承認

平成8年

- 1.27 第2回消防防災フェスティバル(和泊町民体育館)
- 3.1 補充職員1名採用(本署)
 - 19 沖縄中部徳洲会病院 島袋 洋 医師による救急講習会(本署)
- 4.1 与論町と消防職員の人事交流(1名)
- 7.24 大島支部消防操法大会(知名町)
- 12.3 教育行政全般について講話 知名町教育長 田中 和夫 先生

平成9年

- 1.26 第3回消防防災音の祭典(知名町民体育館)
- 3.24 救急車購入、分遣所に配置

- 3.31 4 代消防長 中瀬 勝彦 退任 6 代総務課長 山下 堅四郎 退任
- 4.1 和泊町との人事交流(1名)

管理者等交替(任期2年)

管理者 知名町長 日吉 得藏副管理者 和泊町長 泉 貞吉副管理者 与論町長 平田 敏秀収入役 知名町収入役 東 恵二美

5 代消防長 橋口 健誠 就任 7 代総務課長 鼎 吉博 就任

- 8.29 水槽付消防ポンプ車(日本損害保険協会寄贈)本署に配置 資機材車 スバルヴィヴィオ(日本消防協会寄贈)本署に配置
- 10.22~24 先進地行政視察(福岡県)管理者他15名
 - 12.20 管理者 日吉 得藏(知名町長)退任 22 管理者 平安 正盛(知名町長)就任

平成10年

- 1.7 収入役 東 恵二美(知名町収入役)退任
 - 9 救助タンク車購入、分遣所に配置
 - 24 第4回消防防災音の祭典(和泊町民体育館)
- 4.1 収入役 朝戸 武勝(知名町収入役) 就任 知名町との人事交流(1名) 補充職員1名採用(本署)
- 7.22 県議会常任委員会(総務警察)行政視察
- 11.26 救急車購入、本署に配置

平成11年

- 1.23 第5回消防防災音の祭典(知名町民体育館)
- 4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 和泊町長 泉 貞吉 副管理者 知名町長 平安 正盛 副管理者 与論町長 平田 敏秀 収入役 和泊町収入役 松下 元文

5 沖永良部与論地区広域事務組合の沿革

年月日 概要

平成11年度

- 4.8 鹿児島県消防長会春季総会(知名町) 消防職員意見発表会
- 6.1 沖永良部与論地区広域事務組合へ名称を変更
 - 12 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(知名町)
- 9.23 副管理者 平田 敏秀(与論町長)退任
 - 24 副管理者 南 政吾(与論町長)就任
- 3.17 山之内製薬株式会社より救急車(2 B型)寄贈 与論分遣所配備
 - 31 5代消防長 橋口 健誠 退任
 - 31 7代総務課長 鼎 吉博 退任

平成12年度

- 4.1 6代消防長 鼎 吉博 就任 8代総務課長 東 裕一 就任
- 5.1 補充職員1名採用、本部配置
- 6.10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
- 11. 9 福島県双葉広域市町村圏組合、消防厚生委員一行行政視察来庁
- 2.6 議会行政視察(日置広域連合、祁答院地区消防組合)

平成13年度

4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 知名町長 平安 正盛 副管理者 和泊町長 泉 貞吉 副管理者 与論町長 南 政吾 収入役 知名町収入役 朝戸 武勝

煙火の消費に関する事務開始(県より移譲)

- 7.22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)
- 11.21 与論分遣所指令車更新 (トヨタ ライトエース)
- 2.15 通信指令施設等検討委員会行政視察(徳之島地区消防組合)
- 3.31 和泊町との人事交流(1名)

平成14年度

- 4.1 補充職員1名採用
- 6.22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(知名町)
- 10.7 本部庁舎増改築工事着工
 - 8 分遣所庁舎増改築工事着工
- 3.31 本部、分遣所庁舎増改築工事竣工
 - 6代消防長 鼎 吉博 退任
 - 8代総務課長 東 裕一 退任
 - 知名町との人事交流(1名)

平成15年度

4.1 7代消防長 東 裕一 就任 9代総務課長 有川 董温 就任 補充職員1名採用(本署) 職員定数37名 4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 和泊町長 泉 貞吉副管理者 知名町長 平安 正盛副管理者 与論町長 南 政吾収入役 和泊町収入役 松下 元文

- 5.2 本部、分遣所庁舎増改築落成事業
- 6.7 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
- 10.17 開庁20周年記念事業

平成16年度

- 4.1 与論町との人事交流(1名) 補充職員1名採用(本署)
- 7.3 第36回大島支部消防操法大会(与論町)
 - 24 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)
- 9.14 第7期組合議員(9名、任期:H20.9.30)

議長 今井 吉男 副議長 徳田 隆夫 議員 豊枝 敏勝(監査)、谷山 健一郎、山下 幸秀、元栄 勇 森山 進、本畑 敏雄、供利 泰伸

12.9 監査委員に徳留 健一氏就任(識見)

平成17年度

4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 知名町長 平安 正盛 副管理者 和泊町長 泉 貞吉 副管理者 与論町長 南 政吾 収入役 知名町収入役 朝戸 武勝

- 6.26 副管理者 泉 貞吉(和泊町長)退任
- 7.2 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(知名町)
- 7.14 副管理者 伊地知 実利(和泊町長)就任
- 3.31 9代総務課長 有川 董温 退任

平成18年度

- 4.1 10代総務課長 中田 起則 就任
- 6.10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
- 7.15 甲種防火管理者講習2日間(本署)
- 3.31 職員退職 1名(分遣所) 和泊町との職員人事交流(1名)

平成19年度

4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者和泊町長伊地知 実利副管理者知名町長平安 正盛副管理者与論町長南 政吾会計管理者和泊町会計管理者菅村 寛仁

補充職員2名採用(本署・分遣所)

7.20 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)

- 8.29 甲種防火管理者講習2日間(分遣所)
- 3.31 初代分遣所長 平田 宗孝 退任 職員勧奨退職 2名(本署・分遣所)

平成20年度

- 4.1 2代分遣所長 西田 健一 就任 補充職員2名採用(本署・分遣所)
- 5.11 和泊町、知名町消防団新入団員研修
 - 31 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(知名町)
- 9.14 第8期組合議員 (9名、任期:H24.9.30)

議長 宮田 裕雄 副議長 本畑 敏雄 議員 泉 秀樹、平 勝美、河田 兼彦(監査)、松元 道芳 今井 吉男、喜山 康三、林 隆寿

- 19 救急隊員研修会(本署)
- 10.18 甲種防火管理者講習2日間(本署)
- 1.15 監査委員に上原 清氏就任(識見)
- 3.31 7代消防長 東 裕一 退任 10代総務課長 中田 起則 退任 職員退職(定年2名、出向1名)

平成21年度

4.1 8代消防長 東 哲次 就任 11代総務課長 町田 輝仁 就任 管理者等交替(任期2年)

管理者知名町長平安 正盛副管理者和泊町長伊地知 実利副管理者与論町長南 政吾会計管理者知名町会計管理者西田 盛起

職員採用(補充1名、出向2名) 知名町との人事交流(1名)

- 6.20 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
 - 27 朝戸医師による定期教養(本署)
- 7.1 甲種防火管理者講習2日間(分遣所)
- 8.23 和泊町、知名町消防団新人研修
- 3.31 11代総務課長 町田 輝仁 退任 職員退職(定年1名)

平成22年度

- 4.1 12代総務課長 沖田 久 就任 職員採用(補充1名)
 - 2 職員退職(1名)
- 5.10 本署に高規格救急車(トヨタ)配備
- 7.10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)

- 7.22 定期教養、デジタル無線勉強会 (NEC)
- 8.22 和泊町、知名町消防団新人研修
- 10.21 甲種防火管理者講習2日間(本署)
- 3.31 職員退職(定年1名)4代消防署長 藤井 良光 退任

平成23年度

4.1 5代消防署長 森 忠明 就任

職員採用 補充1名、増員1名(本署) 職員定数38名管理者等交替(任期2年)

管理者和泊町長伊地知 実利副管理者知名町長平安 正盛副管理者与論町長南 政吾会計管理者和泊町会計管理者白川 秀一

- 6.1 職員採用(補充1名)
 - 25 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
- 7.26 甲種防火管理者講習2日間(分遣所)
- 10.7 供利 泰伸 議員 就任(辞職補充)
 - 23 和泊町、知名町消防団新人研修
- 3.31 8代消防長 東 哲次 退任

平成24年度

- 4.1 9代消防長 西田 實 就任
- 6.24 大島支部消防操法大会(和泊町)
 - 30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)
- 10.2 甲種防火管理者講習2日間(本署)
- 1.18 与論分遣所に高規格救急車(トヨタ)配備
- 3.31 2代分遣所長 西田 健一 退任 職員退職(定年1名)

平成25年度

4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者知名町長平安 正盛副管理者和泊町長伊地知 実利副管理者与論町長南 政吾会計管理者知名町会計管理者井原 米吉

3代分遣所長 伊東 永地 就任

職員採用(補充1名)

- 7.6 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)
- 10.26 組合発足30周年記念式典
- 11.26 九州ブロック緊急消防援助隊合同訓練隊員3名派遣(沖縄県)
- 2.22 水槽付消防ポンプ自動車更新 (CAFS導入) 職員退職 (1名)

平成26年度

- 7.1 職員採用(補充2名)
 - 6 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(与論町)

- 7.6 和泊町、知名町消防団新人研修
- 11.22 甲種防火管理者講習2日間(本署)
- 3.1 消防救急デジタル無線及び通信指令設備完成、運用開始
 - 31 9代消防長 西田 實 退任 12代総務課長 沖田 久 退任 職員退職(3名)

平成27年度

4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 和泊町長 伊地知 実利副管理者 知名町長 平安 正盛副管理者 与論町長 南 政吾会計管理者 和泊町会計管理者 白川 秀一10代消防長 森 忠明 就任 6代消防署長 坂井 繁克 就任 13代総務課長 池田 哲勇 就任 職員採用(補充1名)

- 6.27 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(知名町) 沖永良部与論地区危険物安全協会30周年記念式典·祝賀会
- 7. 1 職員採用(補充1名)
 - 5 和泊町、知名町消防団新人研修
 - 27 甲種防火管理者講習 2 日間 (分遣所)
- 9.24 副管理者 南 政吾(与論町長)退任
 - 25 副管理者 山 元宗(与論町長)就任
- 10. 15 和泊町女性消防団 全国女性消防団操法大会出場(横浜市)
 - 22 第33回県下消防組合消防本部庶務担当者会議(知名)
- 11. 19 鹿児島県消防署長会 秋季総会(知名)
- 12. 24 監査委員に平 勝美氏就任(議選)
- 2. 25 指令車更新(ニッサン X-TRAIL)
- 3. 31 職員退職(定年1名、早期募集1名)

平成28年度

- 4. 1 職員採用(補充2名)
- 6.19 大島支部消防操法大会(徳之島町)
- 7. 2 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(和泊町)
- 7. 24 和泊町、知名町消防団新人研修
- 8.19 甲種防火管理者講習2日間(本署)
- 9.12 消防に関する業務協定・水難事故の救助に関する覚書の締結調印式
- 12. 27 奄美ドクターへリ運航開始
- 3.31 10代消防長 森 忠明 退任 3代分遣所長 伊東 永地 退任 13代総務課長 池田 哲勇 退任 職員退職 (定年 2 名)

平成29年度

4.1 管理者等交替(任期2年)

管理者 知名町長 平安 正盛 別管理者 和泊町長 伊地知 実利 副管理者 与論町長 山 元宗 会計管理者 知名町会計管理者 安田 末広 11代消防長 池田 哲勇 就任 7代消防署長 先間 隆夫 就任 4代分遣所長 若松 寿久 就任 14代総務課長 通村 隆彦 就任 14代総務課長 通村 隆彦 就任 職員採用 補充3名、増員3名 職員定数41名

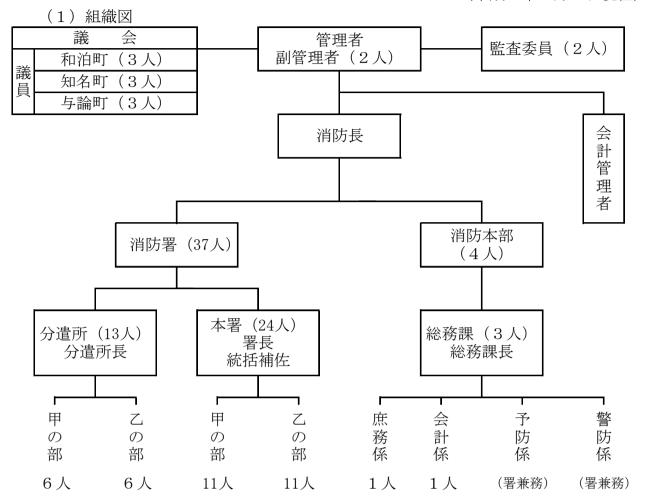
- 7.1 沖永良部与論地区危険物安全協会総会(知名町)
- 7.2 和泊町、知名町消防団新人研修

Ⅱ 総 務



1 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部機構図

(平成29年4月1日現在)



(2) 役職員氏名

職名	氏 名	職名	氏 名	職名	氏 名
管理者	平安 正盛	議員	桂 弘一	識 見 監査委員	池野豊
副管理者	伊地知 実利	IJ	今井 吉男	議 選 監査委員	西文男
IJ	山 元宗	IJ	西文男	消防長	池田 哲勇
会計管理者	安田 末広	IJ	外山 利章	総務課長	通村 隆彦
議長	和 正巳	IJ	野口靖夫	消防署長	先間 隆夫
副議長	沖野 一雄	IJ	林 敏治	分遣所長	若松 寿久
議員	東弘明				

2 冲永良部与論地区広域事務組合消防本部事務分掌

(ア)消防本部

総務課

(庶務係)

- (1)消防事務の企画並びに総合調整に関すること。
- (2) 公印に関すること。
- (3) 文書の収受、発送に関すること。
- (4)消防統計及び広報に関すること。
- (5)条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
- (6)組合議会に関すること。
- (7) 職員の服務、規律、研修及び教養に関すること。
- (8) 職員の公務災害及び福利厚生に関すること。
- (9) 職員の任免、分限及び賞罰その他身分に関すること。
- (10) 職員の給与及び退職手当等に関すること。
- (11) 公有財産の維持管理に関すること。
- (12) 予算及び決算に関すること。
- (13) 儀式及び表彰に関すること。
- (14) その他各係に属しないこと。

(会計係)

- (1) 現金の出納保管に関すること。
- (2) 支出負担行為の確認に関すること。
- (3) 決算に関すること。
- (4) 物品の購入及び出納保管に関すること。
- (5) 経理及び監査事務に関すること。
- (6) その他収入役の権限に属すること。

(予防係)

- (1) 火災予防に関すること。
- (2) 危険物及び少量危険物並びに指定可燃物の規制に関すること。
- (3) 火災の原因及び調査に関すること。
- (4) 火災報告及び統計に関すること。
- (5) 罹災証明等に関すること。
- (6) 予防査察並びに防火管理者に関すること。
- (7) 予防違反対象物の処理に関すること。
- (8) 建築確認の同意に関すること。
- (9) その他予防係の分掌に属すること。

(警防係)

- (1) 警防計画及び実施に関すること。
- (2) 消防演習及び消防隊の訓練に関すること。
- (3)消防地理及び防火水利に関すること。
- (4) 消防気象及び関係警報等に関すること。
- (5)消防通信に関すること。
- (6) 消防相互の応援に関すること。
- (7) 救急及び災害(火災を除く)の報告並びに統計に関すること。
- (8) 消防機械器具の維持管理に関すること。
- (9)消防用燃料に関すること。
- (10) 関係機関の教養に関すること。
- (11) その他警防係の分掌に属すること。

(イ)消防署(分遣所)

- (1) 文書の収受及び処理発送に関すること。
- (2) 庁舎の維持管理に属すること。
- (3) 物品の出納及び保管に関すること。
- (4)機械器具の点検整備及び管理記録に関すること。
- (5) 警防計画と訓練、火災等の警戒、防ぎょ活動に関すること。
- (6) 地理、水利等の調査及び点検に関すること。
- (7) 各種の気象及び情報等に関すること。
- (8) 救急業務に関すること。
- (9) 防火対象物に関すること。
- (10) 各種危険物・少量危険物・指定可燃物の規制及び調査、指導に 関すること。
- (11) 火災の原因調査及び火災・救急等の報告並びに統計に関すること。
- (12) 火災予防の広報及び査察等に関すること。
- (13) 家庭防火班、少年消防クラブ等の育成に関すること。
- (14) 建築確認の同意と指導に関すること。
- (15) 消防団との相互連けい等に関すること。
- (16) その他署の業務に属すること。



3 予算及び決算

(1) 歳 入 (単位:千円)

	<u> </u>	年 度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
	1	分担金及び負担金	407,327	425,161	766,819	376,377	356,553
	2	使用料及び手数料	260	810	381	312	222
	3	国県支出金	367	624	176,151	340	88
款	4	財産運用収入	46	58	41	35	691
別歳入	5	繰越金	60	60	51	69	62
額	6	諸収入	951	249	282	321,452	364
	7	繰入金					
	8	組合債					
		合 計	409,011	426,962	943,725	698,585	357,980
		和泊町	147,189	154,045	308,365	115,556	111,150
各町負		知名町	142,728	149,427	253,985	113,873	106,337
担金		与論町	117,410	121,689	204,469	92,309	90,521
		合 計	407,327	425,161	766,819	321,738	308,008

(2)歳 出

(単位:千円)

	年 度	年度 平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
区	分	金額	%	金額	%	金 額	%	金額	%	金額	%
	議会費	655	0.2	402	0.1	441	0.0	378	0.1	417	0.1
款	総務費	347,253	84.9	358,739	84.0	877,609	93.0	635,835	91.0	296,879	83.0
別歳出	介護 保険費	53,753	13.1	60,480	14.2	58,316	6.2	55,020	7.9	52,925	14.8
額	公債費	7,290	1.8	7,290	1.7	7,290	0.8	7,291	1.0	7,290	2.0
	合 計	408,951	100.0	426,911	100.0	943,656	100.0	698,524	100.0	357,511	100.0
	人件費	298,941	73.1	298,162	69.8	299,802	31.8	293,986	42.1	279,761	78.3
	物件費	63,757	15.6	58,659	13.7	55,354	5.9	54,413	7.8	60,266	16.9
	維持 補修費		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
性質	扶助費	3,840	0.9	3,805	1.0	3,785	0.4	4,045	0.6	4,620	1.3
別歳	補助費	4,298	1.1	4,265	1.0	4,389	0.5	155,431	22.3	4,867	1.4
出額	公債費	7,290	1.8	7,290	1.7	7,290	0.8	7,290	1.0	7,290	2.0
	積立金	60	0.0	60	0.0	60	0.0	171,163	24.5	711	0.2
	普通 建設費	31,765	7.5	54,670	12.8	572,976	60.7	12,196	1.7		0.0
	合 計	409,951	100.0	426,911	100.0	943,656	100.0	698,524	100.0	357,515	100.0

(3) 一般会計と消防費の割合

(単位:千円)

町別	年	一般会計A	治吐弗p	消防費基準。	割合		
μ] <i>[</i> []	度	测文云□ A	消防費B 消防費基準 財政需要額 ^C		財政需要額 ^C B/A		B/C
	28	5,577,987	120,159	140,640	2.2	85.4	
	27	6,090,802	158,741	144,301	2.6	110.0	
和泊町	26	6,669,629	278,262	154,571	4.2	180.0	
	25	5,492,548	189,840	138,370	3.5	137.2	
	24	5,758,671	164,268	142,527	2.9	115.3	
	28	4,814,600	114,955	134,549	2.4	85.4	
	27	5,491,500	148,297	142,199	2.7	104.3	
知名町	26	5,813,000	307,193	141,322	5.3	217.4	
	25	4,833,500	187,215	134,222	3.9	139.5	
	24	5,217,200	182,641	137,973	3.5	132.4	
	28	4,350,000	97,858	114,537	2.2	85.4	
	27	4,311,394	115,967	115,271	2.7	100.6	
与論町	26	3,782,000	220,410	113,120	5.8	194.8	
	25	3,761,817	114,427	109,307	3.0	104.7	
	24	3,592,976	140,343	112,559	3.9	124.7	
	28	14,742,587	332,972	389,726	2.3	85.4	
	27	15,893,696	423,005	401,771	2.7	105.3	
合 計	26	16,264,629	805,865	409,013	5.0	197.0	
	25	14,087,865	491,482	381,899	3.5	128.7	
	24	14,568,847	487,252	393,059	3.3	124.0	

[※] 割合は、小数点第2位以下は四捨五入してあります。

4 消防職員の配置状況 (平成29年4月1日現在)

所属5	階級	消 防司令長	消防司令	消 防司令補	消防士長	消 防副士長	消防士	合 計
	消防長	1*						1
本部	総務課長		1**					1
	庶 務 係			1*				1
	会計係					1*		1
	予防係		(1)	(1)	(2)	(2)	(6)	(12)
	警防係		(1)	(3)		(1)	4 (3)	4 (8)
本署			2* 1	2	4	4	7	20
分	` 遣 所		1* 1	2	2	2	5	13
合 計		1	6	5	6	7	16	41

※印は日勤、他は隔日勤務、()は兼務

5 消防職員と勤務年数と年齢(平成29年4月1日現在)

階級 年数・年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
3年未満						12	12
3年以上5年未満						1	1
5年以上10年未満					4	3	7
10年以上15年未満				3	3		6
15年以上	1	6	5	3			15
平均勤務年数	32.0	33. 3	26. 0	16.0	9.6	1. 9	13. 5
総数	1	6	5	6	7	16	41
20歳未満							
20歳以上25歳未満						11	11
25歳以上30歳未満					1	5	6
30歳以上35歳未満				1	5		6
35歳以上40歳未満				4	1		5
40歳以上45歳未満			2	1			3
45歳以上50歳未満			2				2
50歳以上55歳未満		1	1				2
55歳以上	1	5					6
平均年齢	55. 0	56. 7	46.0	37.8	32. 3	23. 4	35. 4

6 消防職員特殊資格者調べ (平成29年4月1日現在)

階級別			司	司	司	士	副	消	合
	種 別	令長	令	令補	長	士長	防 士	計	
	-	1	6	5	6	5	4	27	
自		中 型				1	2	1	4
動車運転	<u>Z</u>	当 通	1	6	5	6	7	16	41
運	-	大型特殊			1	1	1		7
転		自動二輪			3	1	1	4	14
	V		2			1		3	
四	· 上 供 班 無 绰 士	第2級		4	1				5
陸上特殊無線技士 第3級			1	2	2	5	1	2	13
	アマチュア	ア無線技士		5	2		1		8
	海上特殊	無線技士		2			1		3
		1級		4			2	1	7
,	小型船舶操縦士 2 級			2	3	1	1		7
		特殊		4	1	1	1	1	8
		乙種4類		5	5	5	6	7	28
危	険物取扱者	乙種5類							
		乙種6類							
		甲種1類		2		1			3
25T	47十号几7世二.	甲種4類		2	1	1			4
	的設備士	甲種5類		1					1
		乙種6類		2	1	1			4
	第二種電	気工事士		2					2
	認定電気	L事従事者		1					1
電気	通信工事担任和	者(デジタル3種)		1					1
	潜7	k 士						1	1
	2級DIESEL自動車整備士					1			1
	移動式クロ	ノーン運転							
	毒物劇物		1					1	
	教職員	員免許							
	視聴覚			1	1			2	
農業改良普及員				2		1			3
	小型移動		5	3	5	5	1	19	
技能講	ガス溶		2		1	2		5	
	アーク				1			1	
			2	3	5	4	2	16	
習	車両系		1	1		2		4	
	特定化学				1			1	
そ の 他	ワープロ実務検定(3級) 航海士海技士免許(4級) コンピューター利用技術検定(3級) 機関士海技士免許(4級) ホームヘルパー(2級)								

7 消防職員の消防学校等教養実施状況 (平成29年4月1日現在)

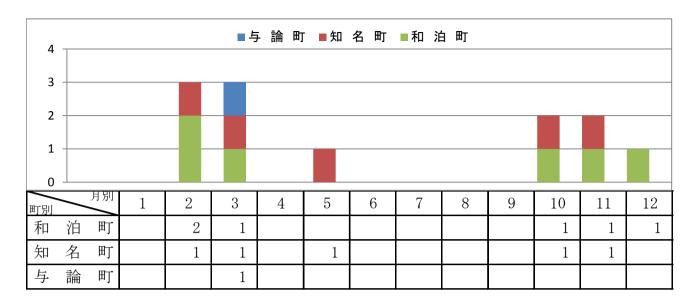
階級科目		消 防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消 防副士長	消防士	合 計
消防大学校	新任消防長科							
	上級幹部科							
	警防科							
	予防科							
	火災調査講習							
	中級幹部科		1					1
	初級幹部科		4	3				7
	初任科	1	6	5	6	7	10	35
	救急科	1	6	5	6	5	7	30
	無線科		6	3	5			14
県	予防科(課程)	1	6	1				8
消防学	予防査察科		1	5	4			10
校	火災調査課程	1	5	5	5	2		18
	警防科							
	救助科	1	6	5	5	6	2	25
	操法指導員科	1	1	1				3
	操法審査員研修		4	4	2	1		11
	気管挿管講習			1				1
救	急救命士研修		2	3	4	3		12
薬剤	別投与追加講習		1	1		1		3

[※] 救急科は、Ⅱ課程及び標準課程を含む。

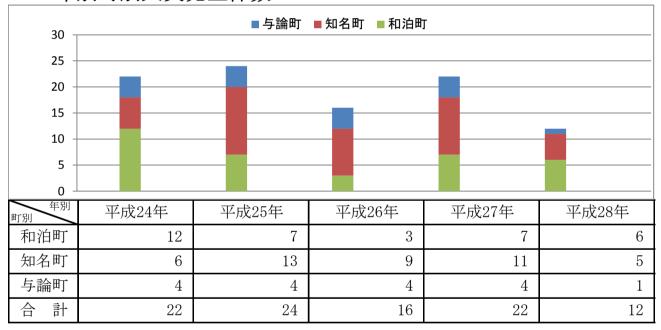
Ⅲ 予 防



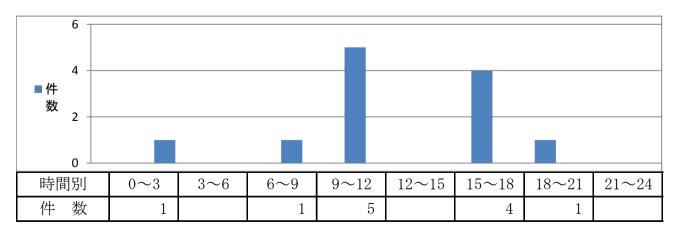
1 月別町別火災発生件数 (平成28年中)



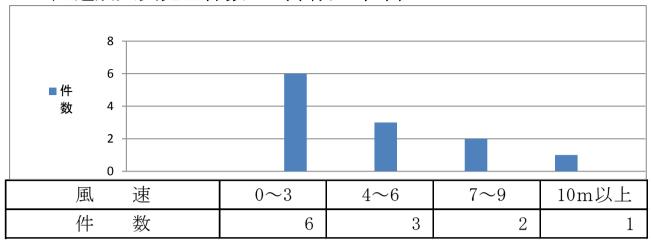
2 年別町別火災発生件数



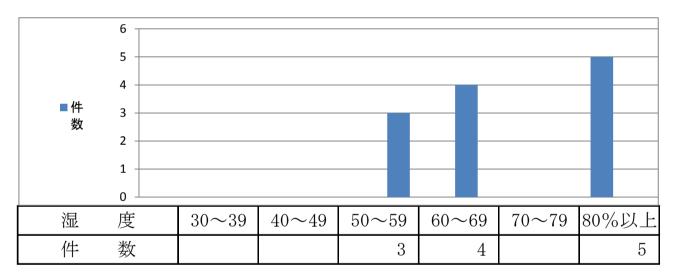
3 時間帯別火災発生件数 (平成28年中)



4 風速別火災発生件数 (平成28年中)



5 湿度別火災発生件数 (平成28年中)



6 火災種別及び原因 (平成28年中)

	火災種別				火災原因										
建物	車両	その他	合計	たき火	火入れ	ライター	放火	その他	不明・調査中	合計					
6	1	5	12	3	2	1	1	2	3	12					

平成28年中の火災発生一覧表

1	~		8	2			9	3	20				~
· 回 宝		8	78	27		8	36	33	25		23		28
	×	8	6	‡ 10	8	10	12	8	15		8	12	11
覚知		119携帯	119携帯	加入携帯	119携帯	加入携帯	119携帯	119携帯	119携帯	事後聞知	119携帯	119固定	119固定
_	風速	2	3	10	3	3	4	3	2	2	8	4	6
気象状況	風向	東南東	南東	北北西	北北西	型沿	櫮	単	単	北北東	東北東	北東	北西
	天氣	諈	垂	丰	浀	神	丰	垂	丰	些	些	些	础
五	負傷者							1					
死傷者	死者												
損害額	(千円)		866		43			1, 909		17	15		341
焼き 面積	(m²)	206	109	304		6308	1352	166	2	2	1959	2	38
淡	人員							3					
Q	半							1					
	ぼや												
焼損棟数	部分								1				
焼損	半焼												
	全焼		1					2					
火災原因		水入れ	その他	その他(ゴミ焼却)	調査中	ዣY¥	ሉለክ	放火	その他	不明	たき火	不明	ライター (飛び火)
種別		みのそ	建物 (倉庫)	羽のそ	 車	羽のそ	羽のそ	建物 (住宅)	(作業所) 健野	(事事) 解	みのそ	建物 (住宅)	建物 (倉庫)
出火場所	₩	界田	西原	国頭	玉城	住吉	田口	瀬利覚	大城		国	芦清良	国頭
田田	町	知名町	和消町	和沿町	和消町	知名町	与論町	知名町	和消町	知名町	和治町	知名町	和消町
鎮 時刻		15:41	20:17	9:54	11:05	11:24	16:37	8:58	9:35	I	15:28	15:43	10:51
五 世 茶 刻 刻		15:15	19:00	9:25	10:35	10:00	16:12	8:00	00:6	1:30	15:05	15:15	10:00
田大田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		2/18	2/18	2/25	3/11	3/27	3/29	5/12	10/2	10/20	11/4	11/7	12/15
火 報 t ※ 告 *	<u> </u>	1	2	3	4	9	9	<i>L</i>	8	6	10	11	12

8 防火対象物現況及び予防査察実施件数 (平成28年度)

			•	<u> </u>			
	区 分	和剂	白 町	知名	5 町	与 請	魚 町
防火	対象物	防火対 象物数	查察 件数	防火対 象物数	查察 件数	防火対 象物数	査察 件数
1項 イ 虜	劇場・観覧場	1		1		1	1
口少	公会堂・集会場類	30	7	21	3	13	2
2項 イ キ	キャバレー・ナイトクラブ類					1	
口遊	佐戯場・ダンスホール	4	4	2	2	1	2
ハ性	生風俗関連特殊営業に類する						
ニス	カラオケボックス類					1	2
3項 イ 名	寺合・料理店類						
口食	饮 食 店	8	5	4	1	15	2
4項 百	5 貨店・物品販売店舗	10	9	13	2	14	8
5項 イ が	旅館・ホテル類	12	12	5	6	21	20
口	寄宿舎・共同住宅類	21		23		17	
6項 イ 症	病院・診療所類	3	3	4	3	2	4
	特別養護老人ホーム類	6	6	8	8	3	4
	そ人デイサービスセンター・保育所・ を護学校類	8	8	8	8	9	7
二乡	力稚園・特別支援学校	1	1	4	2		
7項 学	学 校	6	5	8	8	5	5
8項 🗵	図書館・博物館	2	2			2	1
9項 イ サ	ナウナ・浴場類						
υ ј	上記以外の公衆浴場						
10項 車	車両の停車場	2				2	1
11項 🏻 🌣	申社・寺院・教会類	2				3	
12項 イ コ	L場・作業場	16		32		28	3
口眇	央画又はテレビスタジオ	1					
13項 イ 自	自動車車両・駐車場	2					
口	飛行機又は航空機格納庫						
14項 倉	庫	9		10 7		2	
15項 育	前各号に該当しない事業場	22	1	16		20	5
16項 イ 前	前1~4·5 イ·6·9 イの在する複合対象物	12	8	27	7	28	21
口自	前記以外の複合対象物	7		2		11	1
	合 計	185	71	188	50	204	91

9 諸届出書の処理状況 (平成28年度)

	区分		町別件数		^ ∌l
項	[目別]	和泊町	知名町	与論町	合 計
Salt	消防計画書	21	17	20	58
消防	防火管理者選解任届出書	21	8	11	40
法 に 	消防用設備等設置届出書	10	14	23	47
左 づ ノ	消防用設備等着工届出書	3	9	11	23
届出	消防用設備等点検結果報告書	58	50	59	167
法に基づく届出書等	圧縮アセチレンガス液化石油ガス貯 蔵又は取扱いの開始(廃止) 届出書			1	1
	防火対象物使用開始届出書	6	7	10	23
	ボイラー等設置届出書				
	サウナ設備等設置届出書				
	発電設備設置届出書	1	2	2	5
	変電設備設置届出書	1		1	2
条	蓄電池設備設置届出書		6	2	8
例に	ネオン管灯設備設置届出書				
基づ	水素ガス気球の設置設置届出書				
く 届	火災とまぎらわしい行為の届出書				
基づく届出書等	煙火仕掛け・打ち上げ届出書	10	18	1	29
等 	催物開催届出書	5	1		6
	露店届出書	26	34	15	75
	水道断(減)水届出書				
	道路工事占用届出書	47	46	49	142
	消防設備緩和願				
	少量危険物等貯蔵・取扱届書		4	2	6
	合 計	209	216	207	632

10 年度別町別建築同意事務処理状況

<u> </u>	47007101	<u> </u>	<u> </u>		
町 別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
和泊町	16	19	14	19	12
知名町	知名町 14		10	10	10
与論町	6	2	8	8	2
合 計	36	36	32	37	24

11 危険物製造所等施設数 (平成28年度)

11 /也例及近月中地队员 (十次20十支)												
				貯澗				取扱所				
町	造所等の別 - 別	屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計	合計
	和泊町	2	2	5	13	8	30	13	3	6	22	52
施設数	知名町	2	3	8	8	11	32	8	1	7	16	48
旭餀剱	与論町	3	4	8	11	10	36	9	4	14	27	63
	合 計	7	9	21	32	29	98	30	8	27	65	163

12 容量別屋外タンク貯蔵所数 (平成28年度)

種		174721		<u> </u>		4類					
種類 類容量	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油	第4石油類	動植物油類	アルコール	その他	合計
100kℓ未満				6	1	7	1				15
100kℓ以上~500kℓ未満			2		1	5					8
500kℓ以上~1,000kℓ未満						6					6
1,000kℓ以上~5,000kℓ未満											·
5,000kℓ以上											
合 計			2	6	2	18	1				29

13 数量別危険物製造所等の数 (平成28年度)

	<u> </u>		<u>/ 11 ^/</u>			17X1ZO		/				
				貯庫					取技	及所		
製造所等 の別 数量別	製 造 所	屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク	移動タンク	屋外 が が が り り	小計	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計	合計
5倍以下		4	5	9	17	6	41	1		12	13	54
5倍超~10倍以下		3	4	2	1	5	15			7	7	22
10倍超~50倍以下				2	13	4	19	15		5	20	39
50倍超~100倍以下				2	1	2	5	9	2	2	13	18
100倍超~150倍以下				1		2	3	4		1	5	8
150倍超~200倍以下				2		2	4	1			1	5
200倍超~1,000倍以下				3		8	11		4		4	15
1,000倍超~5,000倍以下									2		2	2
5,000倍超~10,000倍以下				·								
10,000倍以上												
合計		7	9	21	32	29	98	30	8	27	65	163

14 署·所別危険物施設許認可事務処理状況 (平成28年度)

TT 49 1/1/9/1/			1777	· — / \	<u> </u>	\ 1 /	<u> </u>			
項目別	製造所等の別署・所別	屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	合計
設置許可	本 署 分遣所									
変更許可	本 署 分遣所				3	1			1	5 1
完成検査	本 署 分遣所				3	1		2	1	7
水圧検査	本署分遣所									
水張検査	本署分遣所									
種類・数量 変更届出	本署									
譲渡引渡届	本 署 分遣所									
保安監督選任 解任届	本署分遣所						1			1
廃止届	本署								1	1
(仮) 貯蔵・使用 取扱届	本署									
軽微な工事届	本署						2		1	3
合	計				7	2	3	2	4	18

15 署・所別製造所等の立入検査状況 (平成28年度)

	製造所等の別			貯蔵所			取扱所			
設置数・検		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
本 署	設置数	4	5	13	21	19	21	4	13	
本 有 	検査件数	4	5	13	21	19	20	3	13	
分遣所	設置数	3	4	8	11	10	9	4	14	
万追例 	検査件数	2	5	5	17	12	9	3	12	
合 計	設置数	7	9	21	32	29	30	8	27	
	検査件数	6	10	18	38	31	29	6	25	

16 冲永良部与論地区危険物安全協会

会 長 東山 栄三

副 会 長 永吉 治、 吉田 憲司

事業所数 38事業所

平成29年4月1日現在

17 防火委員会の組織

会長 消防長

委員

(1)和泊町 生涯学習課

(2)知名町 生涯学習課

(3)与論町 生涯学習課

(4)和泊町 消防団長 消防主任(5)知名町 消防団長 消防主任

(6) 与論町 消防団長 消防主任

(7)クラブ代表者

設立年月日 昭和60年8月1日

18 防火クラブ結成状況

(1) 幼年消防クラブ

平成29年4月1日現在

クラブ名	結成年月日	人 員	責任者	町 名
和泊幼年消防クラブ	S60. 5. 1	33	池田 隆	和泊町
国頭幼年消防クラブ	H2.4.1	23	辻 禮子	和泊町
城幼年消防クラブ	H2.4.1	28	大坪 あけみ	和泊町
きらきら幼年消防クラブ	H28.4.1	23	山崎 せい子	知名町
すまいる幼年消防クラブ	H29.4.1	66	上野 優子	知名町
しらゆり幼年消防クラブ	Н2.9.27	29	神崎 千恵子	知名町
茶花幼年消防クラブ	S60. 5. 1	28	阿多 とみ子	与論町
那間幼年消防クラブ	S60. 5. 1	14	池畑 あけみ	与論町
与論幼年消防クラブ	S60. 5. 1	21	富 千加代	与論町
住吉幼年消防クラブ	S60. 5. 1	閉園(H28. 3.31)	知名町
上城幼年消防クラブ	H4.7.11	閉園(H28. 3.31)	知名町
田皆幼年消防クラブ	H4.7.10	 閉園()	H28. 3.31)	知名町
下平川幼年消防クラブ	H4.6.13	閉園(知名町	
知名幼年消防クラブ	H12. 4. 9	閉園(H29. 3.31)	知名町

(2) 少年消防クラブ

クラブ名	結成年月日	人 員 責任者		町 名
内城少年消防クラブ	S60. 5. 1	28	太 裕孝	和泊町
茶花少年消防クラブ	S60. 5. 1	77	鶴田 幸伸	与論町
那間少年消防クラブ	S60. 5. 1	42	佐東 忠仁	与論町
田皆少年消防クラブ	НЗ.5.23	20	松田 義洋	知名町

(3) 婦人防火クラブ

クラブ名	結成年月日	人 員 責任者		町 名
瀬利覚婦人防火クラブ	S61. 2. 1	80	川野 千代美	知名町
知名婦人防火クラブ	S62. 12. 12	70	泉 千恵美	知名町
中央婦人防火クラブ	S63. 12. 12	35	久木田 由美子	知名町
和泊町婦人防火クラブ	НЗ.11.1	24	徳 愛子	和泊町
与論町女性防火クラブ	H23. 5.24	250	高田 りえ子	与論町

IV 警 防



パラボラ空中線 パラボラ空中線 7.5GHz帯 簡易多重 無線装置 (現用・予備) 7.5GHz帯 簡易多重 無線装置 (現用・予備) L3-SW 増設架 路里湖 路里湖 空中線共用器(4TRX) 予備 5W 空中線共用器(4TRX) 基地局無線装置 予舗 5W 基地局無線装置 ^{活動} 現用 5W ^{主運用波}現用 5W 基本架 統制波 現用 5W 器温期 器二期 直流電源装置 直流電源装置 コーリニア型空中線(3段) コーリニア型空中線(3段) 耐電トランス 5KVA 耐電トランス 5KVA 7.5GHz帯 簡易多重 無線装置 (規用・予備) パラボラ空中線 L3-SW 大山中継局 越山中継局 非常用発電機 10KVA 非常用発電機 5KVA 7.5GHz帯 簡易多重 無線装置 SD方式 (現用・予備) 4.34Km 簡易多重 無線装置 SD方式 (現用・予備) コーリニア型空中線(3段) 直流電源装置 7.5GHz帯 簡易多重 無線装置 (現用・予備) パラボラ空中線 プリンタ 0.9mg 耐電トランス 15KVA 消防救急デジタル無線システム系統図 L3-SW . UPS 空中線共用器(2TRX) 予 5W 基地局無線装置 管理監視制御装置 遠隔制御装置 非常用発電機 60KVA ^{活動波}現用 現用 20M 雅里器 2素子八木型空中線 直流電源装置 UPS 卓上型 固定移動局 無線装置 遊職器 卓上型 固定移動局 無線装置 遠隔制御装置 **⊣** ო − თ ≥ 斑雷器 第1空中線 耐電 TOKVA 無線回線制御装置 コーリニア型空中線(2段) 音声回線 Š **小数** 7 **心数** 陸上移動局 指令制御装置 陸上移動局 車載型無線機 携帯型無線機 非常用発電機 20KVA 消防本部 与論分遣所 種別 유 車載型無線機 携帯型無線機 種別 空 指令台

2 特殊器材装備状況

配 置 機 材	本署	分遣所	総計
ポートパワー	1	1	2
エアソー	1	1	2
エンジンカッター	1	1	2
発動発電機	2	2	4
投光器一式	2	4	6
空気呼吸器	8	6	14
予備ボンベ8型	14	18	32
安全帯 FC-11	5	7	12
ロープ登器	2	2	4
スローダン	2	1	3
ロープステップダウン	1	1	2
Wローラ	5	7	12
滑車・強力型スナッチ		2	2
救命胴衣	5	5	10
救命浮環	8	6	14
三連梯子	2	2	4
カギ付梯子	1	1	2
バスケットストレッチャー	2	1	3
ジェットシューター	2	4	6
フォグガン	1	1	2
無反動マルチジェットノズル	1	2	3
双眼鏡	2	1	3
張力計	1	1	2
万能釜	1	1	2
鉄線カッター	1	1	2
ガス溶断器	1	1	2
RCバール	2	1	3
応急処置用セット	1	1	2
耐電手袋	2	2	4
防水ヘッドランプ	5		5
金属製折りたたみ梯子又は ワイヤー梯子	1	1	2
空気式救助マット又は救助幕	1	1	2
救命索発射銃	2	2	4
サバイバースリング 又は救助用縛帯	2	2	4

配 置 機 材	本 署	分遣所	総計
油圧ジャッキ	1	1	2
油圧スプレッダー	1	1	2
可搬ウインチ	1	1	2
マット型空気ジャッキ	3	2	5
油圧切断機	1	1	2
チェーンソー	1	1	2
ハンマー	2	1	3
可燃性ガス測定器	1	1	2
携帯拡声器	3	2	5
熱画像直視装置		1	1
電動ハンマー	1	1	2
送排風機	1	1	2
マンホール救助器具	1	1	2
耐電衣上下		2	2
耐電長グツ		2	2
水中メガネ	8	4	12
足ひれ	7	4	11
防塵眼鏡	4		4
防毒マスク	2	3	5

3 消防車両状況 (平成29年4月1日現在)

配置	車 種	車 名	購入月	年式	排気量(cc)	備考
	ニッサン	指令車	H28. 2	H28	1, 997	4 WD
2017	トヨタ	救急車No.1	H22. 5	H22	2, 690	4 WD
消 防	トヨタ	救急車No.2	H27. 1	H27	2, 690	4WD 町田弘子氏寄贈
本部	ホンダ	連絡車	Н25.11	H25	650	リース
НЬ	日野	救助工作車	Н7.1	Н7	7, 410	
	日野	消防車	H26. 2	H26	6, 400	2,000パ水槽付ポンプ車
与	トヨタ	救急車No.1	H25. 1	H25	2, 690	4 WD
論分	トヨタ	救急車No. 2	H12. 3	H12	3, 370	山之内製薬株式会社寄贈
遣	トヨタ	指令車	Н13.11	H13	2, 180	
所	イスズ	救助タンク車	Н9.12	Н9	8, 220	救助資機材積載 1,500%水槽付ポンプ車

4 年別緊急電話等受理状況

種別		火 災				救 急			
年別	1 1 9 固定	1 1 9 携帯	加入	事後聞知	その他	1 9 固定	1 9 携帯	加入	その他
平成24年	8	8	5	1		309	163	261	12
平成25年	11	7	6			295	181	283	7
平成26年	4	10		2		327	225	274	5
平成27年	3	11	5	3		323	223	232	6
平成28年	2	7	2	1		338	274	283	9

括 叫	救助				7			誤
年別	1 1 9 固定	1 1 9 携帯	加入	その他	その他災害	いたずら	試験	報・その他
平成24年	3	1	3		6	25	155	249
平成25年	4	2	3	1	13	11	134	279
平成26年	2	5	1	1		9	119	132
平成27年	2	3	2	2	1	12	346	334
平成28年		3	4		1	81	163	402



5 消防団現勢 (平成29年4月1日現在)

項	町 別	和泊町	知名町	与論町	合 計
	消防団	1	1	1	3
	消防分団	7	14	3	24
人	消防団員(定員)	120	145	72	337
員	消防団員(実員)	111	135	62	308
	水槽付ポンプ車	6	7	3	16
	普通ポンプ車	1	2	2	5
機械	小型動力ポンプ付 積載車	2	4	1	7
	小型動力ポンプ	1	1	1	3
	10t水槽車 小型動力ポンプ付	1		1	2

6 管内消防水利状況 (平成29年4月1日現在)

項 目	町別	和泊町	知名町	与論町
	基準数	194	143	80
防火水槽 (40t以上)	現有数	81	125	76
	充足率	41.8	87. 4	95. 0
	と栓 ()為参考)	120	126	67

7 気象状況 (平成28年中)

п		気温 (℃)		湿度(%)	亚拉图法	降雨量
月	日平均	最高	最 低	平均	平均風速	(mm)
1	17. 0	24.8	4. 7	68. 0	6. 7	210. 5
2	16. 4	24. 5	10.3	64.0	7.4	103. 0
3	18. 1	24. 0	9.4	69. 0	6. 2	205. 0
4	21.5	27. 0	16. 5	87. 0	5. 1	184. 0
5	24. 0	31. 2	17.8	89. 0	4.6	222. 5
6	27. 0	33. 0	22. 2	92.0	4.7	332. 0
7	29. 2	33. 2	24. 0	80.0	4.9	174. 5
8	29. 2	33. 5	23. 5	78. 0	4. 7	255. 5
9	28. 2	31. 7	23. 5	80.0	5. 3	223. 0
10	27. 1	31. 2	23. 3	82.0	5. 3	52. 5
11	22. 5	28. 1	17. 6	68.0	5. 9	162. 5
12	19.8	26. 2	13. 3	63. 0	6.6	50.0
合 計 (平均値)	23. 3	_	_	76. 7	5. 6	2, 175. 0

気象庁データより

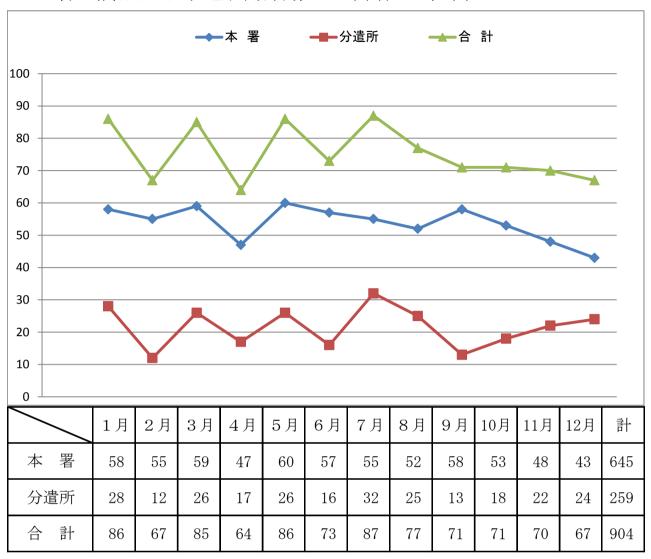
V 救 急

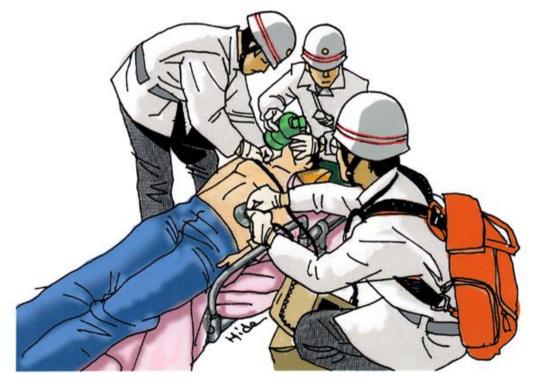


						事故種別	事故種別救急出場件数	导件数											搬送	5人員					
	合計	自然 火災 災害	水難	交通。第	 	運動 一般 競技 負傷	加害	世 一 類 後	急病	転院搬送	その他医療後	資器材等 その	の他	- 水災	自然災害	水難	交通	労働 道 災害 第	運動 一般 競技 負傷	殺 加害	自損	急病	転院搬送	その他医師機送	資器材等
本票 和治町	. 24			1	+		3 1		18	1 **	1	$\frac{1}{1}$	20				1	\dagger	+	3	1	14	1 **	内 1	
4名 知名町					\dashv)	9		19	6 6			31							9		16	6		
分閘門	28			9	\dagger	1 7	- 2	2 6	16	9 9 1	-		26			T	1			2 -1	1	1 15	-	-	
П				J	-	7	1 4	1	20				21				7			4		15			
本者 知名町				1	H		3		20	5 5			24				1		\parallel	3		15	5 5		
分遣所		1		G	0 0			1	∞ ¢	1 1	1	1	12	\int			G	3	+	1	\downarrow	∞ 00	- 1		
п	1	1		6	c		, (1 0 1	, 6	6		10	F	l	t	7 6	0	$\frac{1}{1}$	6	\downarrow	13	6	6	1
本署	17			7 6	+		7 6	1	24	2 6	7 6		36				7 6		-	7 m		99	2 6	7 6	
3 分遣所 与論町				1		60	0 00		13	7 7	3		23				1		-	0 00		12		3	
は一				4			0 00			Г	4		78		Ĺ		4		- 1	0 00		47	1	4	
本 和 和 和 和						7	2		16	1	1		16							2		13	1	1	
4 知名町				1	П		2		14				24				1	1		7		11			
分遣所								-	13	2			17	1						1		1 13	2 2		
中		$\frac{1}{1}$			-	10	0		43	2 .		1	57	$\frac{1}{1}$		1			$\frac{1}{1}$	10	1	1 37			
本署	33	-			+		∞ rc	l	20 6	9 9	c -		33			Ì	-	1	-	∞ rc	-	1.9	6 1	5	
5 分谱所 与論町		1		1		8	0 60	-	16		1		25		Ĺ		-		c	0 65	-	15		1	
/ 単一 小量に		-		1 63			3 0	-	47		9		8 8	,			4 63		0 00	16		1 45		9	
*栗 和泊町			1		H	37	5		14				20			1			H	5		14			
6 知名町	37				+		7 1	П	18	10 10			32							5		1 15	10 10		
分遣所			2		+	- 1		1	12	- ;			13	$\frac{1}{1}$		(1	- ;		10	- ;		
11年		$\frac{1}{1}$	3	†	\dagger	13	7	1	44	11 11	1	1	69	ig		7	-	\dagger	-	11		1 39	11 11		1
本署 知名町	32			1	1	1	± 10		21		2		282				1	1	1	21 15	1	17		2	
分遣所 与論町		<u> </u>	1	2			2		19	5			31			П	2			5		18	5 5		
合計				4	H	1 14	4		57		2		82				4		1	14		52	10	2	
本署和消町				1		7	2		16		1		20				1			2		16	1	1	
(清) 知名町	32				+	1	23		24	4			30	1					+	eo •	\downarrow	22	4 0	,	
分庫別 与識別				c	+	,,,	4		20 5		Ι ο		25	\int			c	-	$\frac{1}{1}$	4 0	-	18			
íu –	11	1		7 6	+	+	9	t	28	φ V	2 4		67	igg	Ī	Ť	7 6	\dagger	+	n	\downarrow	14	8 4	2 4	
本署 知名町				. 2		4.		-	17	L 0	+		33		l		1 6.			rc		1 16		+ -	
分遣所 与論町				1			3 8		~	1			13		Ĺ		1		-	0 00		8	-	1	
合計				9	H	3	8 1		42	13 8	5		99				5			8	1 3	1 38	13 8	5	
本 和 和 和 和 和					2	(9		21		1		29					2		9		20	1	1	
10 7 知名町					1	~	8	1	11	3			20	1					1	7	1	6	3		
分遣所						7	4		13				17	1						4		12			
村山		$\frac{1}{1}$	brack	•	7	18	7	\dagger	45	5 4	1	1	99	\int		1	†	.71	+	17	1	41	5 4	1	
本				7	+		7 9		01				13				4		1	77 0	-	9			
11 公補序 互端門	96			brack	+	7	0 T		16	9 4			29						-	0 4	_	15	9 9		
				-		12	2 1		49				63				-			12		42			
和治町					-		9	-	=======================================	1			16						-	9		8	1		
1.9				1	\vdash		3 1	1	12	9 9			22				1			3		12	9 9		
分遣所	. 24					3,	5	2	14				21							4	. 7	1 13			
合計				1		14	4 1	4	37	10 10			59				1			13	7	2 33	10 10		
本署 和治町			1	11	2	1 44		-		4	15		250	Ī		1	10	2	1	44				15	
合計 八連子 巨松町	372	1	c		1		1 6	e (216	74 68	9		335	1		c	10	П	L	28	2	2 185	73 67	9	
分重所			3	ç	3	35	-	9			_		244			.7	C	2	ç	34	4,				
7=4	500	-	_	20	2	0 140	t.	Ç	ŗ	101	00		000]- -		c	20	0	2		e c	7 510	-	00	

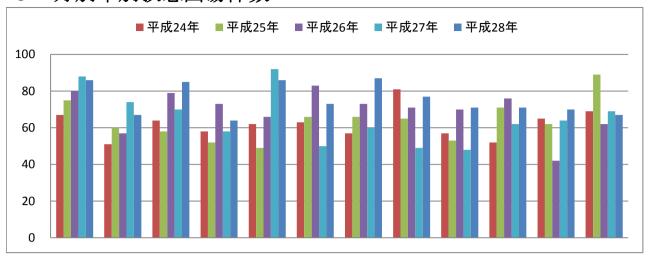
-41-

2 署・所別月別救急出場件数 (平成28年中)



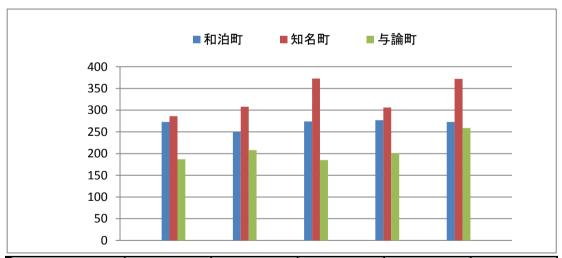


3 月別年別救急出場件数



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
平成24年	67	51	64	58	62	63	57	81	57	52	65	69	746
平成25年	75	60	58	52	49	66	66	65	53	71	62	89	766
平成26年	80	57	79	73	66	83	73	71	70	76	42	62	832
平成27年	88	74	70	58	92	50	60	49	48	62	64	69	784
平成28年	86	67	85	64	86	73	87	77	71	71	70	67	904

4 年別町別救急出場件数



	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
和泊町	273	250	274	277	273
知名町	286	308	373	306	372
与論町	187	208	185	201	259
合 計	746	766	832	784	904

5 時間帯別救急出場件数 (平成28年中)

	י בי ווו דייוו	• • • •	• 1 - 7/	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • 	•	\ 1 /%	•-	<u> </u>					
区分	事故	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
合	計	1		4	26	3	8	143	7	10	575	127	904
	$0 \sim 2$							9	1		25	3	38
	$2\sim4$							8	2		30	1	41
	$4\sim6$				2			2		1	21	3	29
	6~8				2			4			43	4	53
時	8~10	1		1	4	1		20			68	27	122
間	10~12			1	7			15	1	3	63	27	117
別内	12~14				2	2	3	17		1	66	25	116
訳	14~16			1	3		4	12		3	43	16	82
	16~18				2			10	1		58	7	78
	18~20				3		1	21		1	47	5	78
	20~22							13	1		60	5	79
	22~24			1	1			12	1	1	51	4	71

6 時間帯別救急搬送人員 (平成28年中)

区分	事故	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
合	計	1		3	25	3	6	139	6	7	513	126	829
	$0 \sim 2$							8	1		21	3	33
	$2\sim4$							8	2		27	1	38
	$4\sim6$				2			2		1	18	3	26
	6~8				2			4			37	4	47
時	8~10	1			4	1		20			59	26	111
間 別	10~12			1	6			15	1	3	58	27	111
内	12~14				2	2	1	17		1	58	25	106
訳	14~16			1	3		4	12		1	37	16	74
	16~18				2			10	1		54	7	74
	18~20				3		1	21			45	5	75
	20~22							11	1		55	5	72
	22~24			1	1			11		1	44	4	62

7 年別島外搬送件数(居住地別)

	和泊町	知名町	与論町	管 外	合 計
平成24年	21	20	18	5	64
平成25年	24	28	20	4	76
平成26年	18	38	16	2	74
平成27年	25	32	14	8	79
平成28年	38	31	32	3	104

8 島外搬送手段別人員(居住地別)

		自衛隊機	チャーター機	海上保安庁	定期航空機	定期船	ドクターヘリ	合	計
	和泊町	2			3		16		21
	知名町	2					18		20
平成24年	与論町	3					15		18
	管外居住者	1					4		5
	合 計	8			3		53		64
	和泊町	5	1		1		17		24
	知名町	2					26		28
平成25年	与論町	1				3	16		20
	管外居住者	1					3		4
	合 計	9	1		1	3	62		76
	和泊町	3			1		14		18
	知名町	5	1			2	30		38
平成26年	与論町	2				1	13		16
	管外居住者						2		2
	合 計	10	1		1	3	59		74
	和泊町	7					18		25
	知名町	8					24		32
平成27年	与論町	2					12		14
	管外居住者	1					7		8
	合 計	18					61		79
	和泊町	8	1		1		28		38
	知名町	8			2		21		31
平成28年	与論町	11	3				18		32
	管外居住者	1					2		3
	合 計	28	4		3		69	1	.04

9 救助出動件数

年別	件数及び人	種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等の事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合計
	件数	出動		3			1				3	7
24	十级	活動		1			1				2	4
	救助	人員		1			1				2	4
	件数	出動		1	3		3				3	10
25	一十级	活動			3		3				2	8
	救助	人員			3		3				2	8
	件数	出動		3	3						3	9
26	十级	活動		2	3						1	6
	救助	人員		2	4						1	7
	件数	出動		2	3		1	1			2	9
27	十级	活動			1		1	1			2	5
	救助	人員			1		1	1			2	5
	件数	出動		1	2		3				1	7
28	一十刻	活動					2				1	3
	救助	人員					2				1	3



10 町別救助出動件数

年別	件数及び人	種 別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等の事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合計
	T W 111	出動		2			1				1	4
	和泊町	活動					1				1	2
0.4	<i>k</i>	出動		1								1
24	知名町	活動		1								1
	占参町	出動									2	2
	与論町	活動									1	1
	手口小台田子	出動					3				2	5
	和泊町	活動					3				1	4
25	知名町	出動		1	2							3
20	和名門	活動			2							2
	与論町	出動			1						1	2
	子 開門	活動			1						1	2
	和泊町	出動		1	1						3	5
	사타시다 ㅠ1	活動		1	1						2	4
26	知名町	出動		2	1						1	4
20	VI (T II)	活動		1	1							2
	与論町	出動										
	子叫叫[1]	活動										
	和泊町	出動		1	1		1					3
	AH I HH	活動					1					1
27	知名町	出動			1			1				2
21	Vh-71 H-1	活動						1				1
	与論町	出動		1	1						2	4
	_2_bm m1	活動			1						2	3
	和泊町	出動					1					1
	AH I HH	活動					1					1
28	知名町	出動		1	1		2				1	5
40	VH-시기 뉴기	活動					1				1	2
	与論町	出動			1							1
	↑ hmi ∟1	活動										